

Victory

NO.8

令和3年11月

宮崎県立宮崎西高等学校・附属中学校図書館

三二企画1

募集中！あなたが描く 『理想の図書館』を教えてください！

◎こんな図書館だったらいいな。
と思うイメージを言葉にして
みませんか？

言葉にすることで、いつか
きっと「かたち」を成してく
るものです。

「言霊」っていう
ではないですか！

◎図書館カウンター上に
本の形をしたカードを
用意しました。
カードに書いて、思いを
共有しましょう。

◎カードは、校内の掲示板
に貼る予定です。

11月も終わります。

今月19日(金)の部分月食は(ほぼ皆既
に近かったですね)、見ましたか？

3階渡り廊下からみなさんと見上げた空は、
ひんやりとした夜気を感じながら、戻り始め
の月と眼下で輝く街の灯のコントラストが幻
想的でしばし無の境地に。

写真は、ほぼ戻りつつある月の姿。→



さて、季節が一挙に冬に向かって進み始め
ましたね。黄色が美しい银杏並木も、一枚ま
た一枚と風に舞って落ちていきますね。

実はこのイチョウの葉、衣類を保管するときの防虫効果があるそうです。

拾った葉を丁寧に拭き、天日干ししたら、お茶のパックやガーゼなど
通気のいい布に数枚入れてタンスやクローゼットに入れると効果抜群だ
そうです。昔の知恵って、素晴らしいですね、お試しあれ。

三二企画2

オリジナルしおりを作って 読書を楽しんじゃおう。

期末考査も終了しますね。

日々、さまざまなテストに立ち向かうみなさん
の姿には頭が下がります。

昼休みや放課後、いつもたくさんの人に利用
してもらってうれしい限り。

そこで、あなたのオリジナルしおりを作りませ
んか？キットを用意しているので気軽にどうぞ。

しおり作りのキット
は、閲覧スペースに
用意します。



店頭購入に行ってきます！

今年度二回目の図書委員による店頭購入。

期末考査終了日の午後、橘通の蔦屋書店で実施します。

同世代の視点で選ぶ本は、夏も大好評でした。

12月の長期貸し出し期間には、みなさんの手元に届くように準備
する予定です。 お楽しみに！



棚からひとつかみ『ハートウォーミング♡』



デジタルコンテンツの紹介

寒くなると、心がほっこりと温くなる本を読みたくありませんか？

現在図書館では、「作家瀬尾まいこ」コーナーを設置しています。今回はその中から2冊ピックアップ。中学校の国語教師をされていた瀬尾さんならではの、10代が繰り広げる世界観が愛おしいのです。現在10代の人も、過去に10代だった人もそれぞれの立ち位置で楽しめます。



『図書館の神様』 NDC913.6 セ

一日の大半を過ごす場所「学校」を舞台に、日々たくさんの選択肢の中から選ぶ「現在進行形」をどのように歩いていくか。立ち止まり、引き返し、悩みながらそれでも「学校」のどこかに「私」を救ってくれる「もの」が確かに存在していることに気づくとき、あなたは確かな一歩を踏み出しているのです。

『傑作はまだ』 NDC913.6 セ

映画化されている「そしてバトンは渡された」が血のつながらない親子の温かなストーリーだったのに対し、こちらは血はつながっているが一度も会ったことのない父と息子がつかの間の共同生活をするというお話。世間を知らな過ぎる引きこもり作家の父は、真逆な性格の息子との日常を通して、一つまた一つと大切なものに気づいていく。読み終わったあなたの心は、きっと愛であられる！？ことを保証します。



今回、新たなデジタルコンテンツが活用できるようになりました。アナログとデジタルを上手に使い分けて、効率のよい情報収集スキルを身につけましょう。

コンテンツ名：『ジャパナレッジ school』

内容：日本大百科全書、世界大百科事典、国語関連辞書（7種）、英語関連辞書（7種）、地理歴史（日本史2種、地理3種、地図2種）、理科（2種）、数学（1種）
新編日本古典文学全集、現代用語の基礎知識、人名辞典（2種）、日本統計年鑑、岩波新書・岩波ジュニア新書・岩波科学ライブラリー・岩波ブックレット

利用方法：以下のサイト URL にアクセスし、ログイン。

<https://school.japanKnowledge.com/jks/>

ログイン：各自が持っている Google アカウント（学校配布）でログインします。

利用期間：令和4年3月末まで

◎まずは、ログインして実際に、調べたり、読んだりしてみましょう。



扉を開こう。新たな世界が君を待っている。

先月、県立図書館にイベントに絡めて『ミニ読書会』を行いました、とてもいい時間を共有することができました。

図書館は、クリエイティブな場であり、それを共有し、広げ、深める場でもあるのです。

そこで、来月、新たな『ミニ読書会』を企画予定です。今年最後の1ページを物語りましょう。また、お知らせします。